

かるまいの議会だより

No. 206

平成 28 年 8 月 17 日



主な内容

📌 特集【どうする老朽施設の改修】

交流駅整備といちい荘改築 2

📌 一般質問に7人が登壇 6

📌 パークゴルフ大会に115人参加 14

📌 インタビュー「かるまい町に住んでみて」 16

元気に“わんこダンス”

10月2日から野球競技が開催される「希望郷いわて国体」。町内園児も負けじと“わんこダンス”に取り組んでいます。マスコットの「こくっち」と元気いっぱい体を動かしました。

(平成 28 年 7 月 13 日；軽米幼稚園)

どうする老朽 施設の改修

間近に迫る 交流駅整備 急がれる いちい荘改築

第9回定例会が6月9日から17日まで9日間開催され、全議案とも全員賛成で可決しました。今定例会では、特別養護老人ホーム「いちい荘」早期建設の請願が提出されたほか、一般質問でも取り上げられ、老朽化が進む施設の現状が浮き彫りとなりました。「かるまい交流駅」建設の今後の計画の議論も熱を帯び、厳しい財政状況の中、緊急性、優先順位など今一度、町民の皆さんも一緒に考えてみませんか。



↑昭和25年に建設された現在の町立図書館（建設当時は旧軽米町の役場庁舎として使用されました）



子どもたちなど幅広く町民に利用されています

中心街の賑わい創出に

軽米町商工会等が平成26年度にまとめた「かるまい交流駅（仮称）賑わい創出多世代交流駅整備調査事業報告書」では、中心市街地の賑わい創出にバスターミナルや誰でも交流できるスペース、子育て支援機能や商業機能、生涯学習機能などを備えた地域活動の拠点となる施設整備を提案しています。町ではこうした機能に加えて、公民館や図書館も併設した「交流駅」を整備したい考えです。

検討委員会で最終案を

「交流駅」の進捗状況について町では、元屋町を候補地に土地鑑定評価業務の契約を締結し調査しており、今後は、評価報告書に基づき、地権者と事前交渉を行うとしていきます。順調に進めば公有財産購入費及び調査測量設計業務委託料（基本設計、概略設計）を

早期改築への決断望む

一方、特別養護老人ホーム「いちい荘」は、昭和51年の開所から40年余りが経過。平成21年には町から町社会福祉協議会へ無償譲渡され運営されています。面積基準の要件を一部満たさず、また老朽化による修繕が必要な箇所も多く、今後は早期改築への決断が望ま

入所者家族有志から「いちい荘の早期建設」の請願が提出され、総務教育民生常任委員会で付託審査の後、本会議で全議員の賛成で採択されました。介護報酬の減額など経営面は厳しくもありますが、入所者が快適な生活を送れるよう、早急な対応が望まれます。

いちい荘建設の請願を採択

現在も待機者は多く、利用者が快適に過ごせるような環境整備は町政における責務と考えます。また町の将来にも絶対不可欠な施設でもあります。

面積要件等の法改正により一部には基準を満たしていない所もあります→



↑築後40年を経過し貯水槽（写真右上）など施設の老朽化が目立つ「いちい荘」



←施設内には修繕跡の配管や、雨漏り箇所が見受けられます

ぎかいの視点

老朽施設への対応

総合的な計画立案を

今定例会に特別養護老人ホーム「いちい荘」の早期建設の請願が出されるなど、改めて老朽化が著しい施設の現状を実感させられました。

中心市街地の賑わい創出として「かるまい交流駅」ばかりが目立っていますが、毎日の生活の中で不便を感じている老朽化施設の利用者への配慮と改修にも目を向けなければならぬ時です。

今一度、将来に向けたまちづくり総合計画の立案が期待されます。

主な補正予算の内容

一般会計補正予算（第1号）

- 【歳入】
 - ・臨時福祉給付金等給付事業関係補助金 (国庫補助金 1580万円)
 - ・地域公共ネットワーク等強じん化事業費補助金 (国庫補助金 1499万円)
 - ・財政調整基金繰入金 (基金繰入金 3256万円)
 - ・前年度繰越金 (繰越金 1億 2190万円)
- 【歳出】
 - ・町づくり交流推進事業関係 (企画費 706万円)
 - ・臨時福祉給付金事業関係 (社会福祉費 1580万円)
 - ・観光・防災 Wi-Fi 整備事業関係 (商工費 4426万円)

平成 28 年度一般会計予算を増額

63億 2730万円に

平成 28 年度会計別歳入歳出予算（6月 17 日現在）

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計	1億 8530万円	63億 2730万円
特別会計	国民健康保険	15億 3000万円
	後期高齢者	8680万円
	介護保険	14万円
	下水道事業	1億 6830万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

【請願陳情第5号】

- *件名：「いちい荘建設についての請願」
- *要旨：施設が老朽化していることから、早急に新たな施設を整備し入所者の生活環境を整えるようお願いしたい
- *請願者：いちい荘入所者家族有志
- *紹介議員：細谷地多門、茶屋 隆



全会一致

【請願陳情第6号】

- *件名：「若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願」
- *要旨：毎月支給、マクロ経済スライドの廃止、最低保障年金制度の早期実現、支給年齢を引き上げないことなどを見直すよう政府関係機関に意見書を提出してほしい
- *請願者：全日本年金者組合岩手県本部 執行委員長 山田勝哉
- *紹介議員：田村せつ、山本幸男



全会一致

意見書提出

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、厚生労働大臣

最終本会議での表決結果（賛成：○、反対：×、欠席：欠）

議案名（○数字は議案番号）	中里宣博	中村正志	田村せつ	川原木芳蔵	上山勝志	館坂久人	茶屋 隆	大村 税	松浦満雄	本田秀一	細谷地多門	古館機智男	山本幸男	賛成	反対	結果
①軽米町税条例等の一部を改正する条例の専決処分																
②軽米町固定資産評価審査委員会条例の一部改正																
③岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めること																
④特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正																
⑤議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正																
⑥復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	可決
⑦軽米町乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部改正																
⑧軽米町ひとり親家庭医療費給付条例の一部改正																
⑨せ渡出張診療所設置条例及び軽米町せ渡出張診療所特別会計の廃止条例																
⑩財産の取得（4ト級一般廃棄物収集運搬車）																
⑪財産の取得（10ト級除雪トラック）																
⑫平成28年度一般会計補正予算（1号）																
⑬平成28年度介護保険特別会計予算（1号）																
⑭財産の取得（消防ポンプ自動車）※追加提案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	可決
請願陳情①いちい荘の建設についての請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	可決
請願陳情②若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	可決
発議案①若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	可決
発議案②軽米町議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	可決

特別委員会

付託議案すべてを可に

6月9日招集の本会議で提案された議案13件の審査のため、平成28年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会（松浦満雄委員長）を設置し審査を行いました。6月15日の同委員会での質問と町当局の答弁内容について、概要をお知らせします。

【6月定例会】

平成 28 年度軽米町一般会計補正予算等 審査特別委員会 委員長報告

全会一致で議案 13 件を可と決した



松浦 満雄 特別委員長

議案第1号は、地方税法の改正に伴う法人町民税の改正、軽自動車税の環境性能割の導入、国保税の課税限度額の引き上げと低所得者への軽減。第4号と5号は、議員を含む特別職の6月期末手当を0・15か月引き上げる内容。

第7号と8号は、医療費助成の給付方法を小学校入学前まで現物給付方式とする内容。第12号の一般会計補正予算では、アニメを活用したまちづくり事業、生涯学習宣言30周年記念事業のほか、かまいたけ交流駅への関連質問も出され、当局の対応をいただきました。審査の結果、議案第1号から13号まで全議案を全会一致で可と決しました。

観光客の受入れに 常設案内所を設置

【問】アニメを活用した町づくり交流推進事業の案内所の設置形態は。 【総務課長】現在もボランティアで対応いただいている大町に設置。また休日等の対応として町物産交流館に委託実施したい。案内所を常設化し、併せてホームページ等で情報発信しながら、来町された方への受け入れ態勢を充実させたい。

デジタル防災行政

【問】デジタル防災行政無線の事業内容は、又、災害など停電時の対応は十分か。 【総務課長】現在のアナログ波方式の防災無線設備の老朽化に伴い、今後4年程度で屋外設置の子局（拡声局）をデジタル波対応に改修していく。停電時には内臓バッテリーで2〜3日程度は稼働可能な状態にある。

町防災センターにイルミネーション

【問】町観光協会補助金によるイルミネーションの設置場所は。 【産業振興課長】冬開催の観光イベントに合わせ、町防災センター周辺を予定している。 3万円が追加される。

よきこい30周年

【問】よきこいソーランステージ発表会（仮称）の検討経過と事業内容は。 【教育次長】生涯学習の町宣言30周年記念事業として、教育委員会の主催により8月28日に軽米中体育館で開催したいと考えている。「よきこい」は町内でも団体活動が盛んで、町民が参加できるものとして計画した。今後は中学校の参加も協議



第9回定例会

第9回定例会の一般質問は、6月13日に4人が、14日に3人が行い、町当局に対して14項目について質問しました。各議員の質問要旨と町当局の回答・姿勢についてご紹介します。

7人が一般質問に登壇

質問議員	質問事項
中村正志 (7ページ)	生涯学習推進30周年記念事業について
	多目的複合文化施設の進捗状況について
	広報活動の活用について
	町職員の服装及び喫煙について
茶屋 隆 (8ページ)	高齢者等の保健及び福祉の向上について
	町の活性化について
上山勝志 (9ページ)	農業振興（中心部への産直・加工施設）について
田村せつ (10ページ)	幼児教育（幼児教育の重要性と保育園の民営化）について
細谷地多門 (11ページ)	いちい荘の建設について
山本幸男 (12ページ)	多目的複合文化施設「交流駅」について
	固定資産未評価問題について
古館機智男 (13ページ)	安心して預けられる公立保育園の充実について
	行政改革大綱の見直しについて
	民間による早渡地区の最終処分場建設計画について

※質問要旨や回答内容は要約していますのでご了承ください。

問 生涯学習記念イベントは

答 住民参加型のソーラン交流を計画

【問】生涯学習の町宣言30年の総括状況は。【町長】町民の主体的

な学習活動の継続化などにより、生涯学習に浸透し、成果を上げてきている。【問】30周年記念として補助事業の創設は。

【町長】協働参画地域づくりチャレンジ事業を活用してほしい。【問】記念イベントのテーマ及び内容は。【町長】軽米中学校や町内の団体が取り組んでいるソーランを活用した住民参加型の交流発表会を予定する。

問 全職員が広報マンに

答 より広報の充実に努めたい

【問】広報活動は、町の情報発信の重要性を鑑み全職員が広報マンであるべきと思うが。【町長】広報紙やテレビ、情報無線それぞれの特徴を生かし、広報の充実に努めたい。【問】広報紙は記録保存として重要な役割があると思うが。

問 交流駅に町民の声の反映は

答 官民一体の検討委員会で決定したい

【問】町商工会作成のかるまい交流駅整備計画案を町民に公表し、施設内容のイメージを町民と共有し、今後、施設、場所などの議論をすべきではないか。【町長】商工会の整備構想の公表は町が判断すべきことではない。

【町長】基本設計の立案にあたり、多目的交流施設、図書館、公民館を総合的に調整していくために、関係課、商工会、関係委員などで検討委員会を設置し、官民一体となって最終的な施設内容を決定したい。【問】担当部署は。

問 受動喫煙対策は

答 喫煙場所等を検討したい

【問】施設内容について、町民の声をどのよう

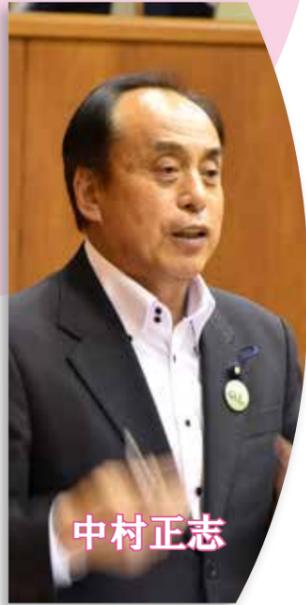
【町長】産業振興課が担当し、調整を図る。

【問】町職員のポロシャツ着用は、町民への説明が必要ではないか。【副町長】ポロシャツ着用は、青を自殺予防啓発で毎週木曜日に、黄をいわて団体啓発で毎週火曜日に実施して

【問】公務中の職員の喫煙、受動喫煙対策は。【副町長】受動喫煙対策が不十分であり、喫煙場所、時間などを検討していきたい。



昨年の町民文化祭で特別出演した軽米中学校のよさこいソーランとスコップ三味線



中村正志



茶屋 隆

問 特産品の販路拡大施策は

答 情報発信にパンフレットを作成
ホームページを新規に立ち上げる

【問】新しく作成した観光土産パンフレットをどのように町の活性化に繋げていくのか。
【町長】町の観光資源と特産品情報を一元的に紹介するパンフレットとして、従来のものを見直し平成27年度に2万部作成した。観光施設等で無料配布し、販売・誘客に繋げたい。
【問】観光資源の中には環境整備が必要と感ずるものもある。今後の対応は。
【町長】町内には史跡や巨木等が数多く有り

パンフレットでも紹介している。町指定天然記念物等は所有者等が管理することだが、費用が多額の場合には一部を補助する制度もあり、現状を踏まえ適正に管理していきたい。
【問】軽米ブランド品の販売促進はいかに。
【町長】軽米ブランド認証制度は、25年から町商工会で始めた。品質と技術を認証し競争力と軽米イメージを高めるのが目的。町内外のイベントに積極的に参加し販促に努める。

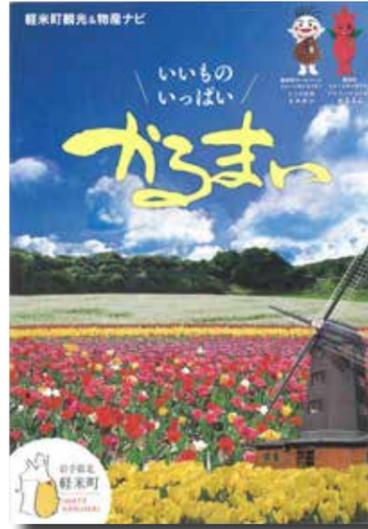
【問】「市日」をどのように捉え、活用しようとしているか。
【町長】町民交流の場のほか、伝統・文化の面からも無くしてはならない。継続・発展するよう必要な支援をしていきたい。
【問】地方創生加速化

交付金による販路開拓事業の計画的な実施を望む。
【副町長】実施主体は(株)軽米町産業開発を想定。地域商店等の情報発信窓口となる新たなホームページを立ち上げ、各事業所と連携し販売促進に取り組む。

問 いちい荘改築の協議は

答 今年度から定期的に行う

【問】いちい荘の建て直しについて、町社会福祉協議会との話し合いは進めているか。
【町長】今年度から改築について定期的に協議していく。
【問】介護保険制度の訪問介護及び通所介護サービスで、29年4月までに実施される「新しい介護予防・日常生活



町の観光と物産を紹介した新パンフレット「いいものいっぱいかるまい」の表紙

問 町中心部に産直と加工施設の整備を

答 農業振興への貢献度は大きく
整備希望があれば支援したい

【質問】地産地消の推進に、産直施設が大きな役割を果たしている。農家の立場からは、いわゆる「規格外」の野菜などを売ることができたり、小規模農家でも参加できるメリットがある。集客が見込まれる町中心部への産直施設整備と、併せて6次産業を進めるには農産物加工施設が必要と考えるが、町の考えを伺う。



ミル・みるハウス（写真）は産地直売施設に加えてポン菓子などの加工施設も併設されています

議会のはてな？ しくみを教えて！ No.8

一般質問

範囲は町政全般

質問は議案とは関係なく、当該団体の行政全般にわたる事務の執行状況や方針のほか、報告・説明を求め疑問を質することをいう。

定例会のみ実施

一般質問は、定例会に限り行うことができる。臨時会では、原則付議事件に対してのみできるが、議会の議決を得た「緊急質問」はできるとされる。

事前通告が原則

質問の内容は、通告により受け付ける。議員は質問項目、趣旨、答弁希望者等を記載し、議長に提出する。



上山勝志

【町長】町で生産される農産物を販売する産地直売所と農産物加工施設は、地産地消とともに地域の農業振興に大きく貢献するものと認識している。
現在、町の産地直売所は4施設あり、特に高どんどん市場と「ミ

ル・みるハウス」は地元産の野菜、くだもの、花、苗物等の農産物や加工品を販売し好評を得ている。
こうした産地直売所や加工施設を町中心部に作ることは中心街の活性化、地産地消に多に貢献すると思われるが、施設整備には場

所の選定、資金計画、設置・運営方法など解決すべき様々な課題が想定される。
現時点で町として、産地直売所や加工施設の建設計画は無いが、今後、希望する組織・団体等があれば関係機関とともに支援をしていきたい。



田村せつ

問 幼児教育への町の認識は

答 人格や社会生活が身につく時期
幼時期の教育充実が重要である



幼児期を過ごす保育園や幼稚園での集団での生活は子どもたちの
社会性を育みます (写真は晴山保育園の園児)

【質問】 幼児教育は、無限の可能性を持つ子どもたちの能力を見つけて伸ばしてあげるなど、その重要性を感じている。「子ども・子育て支援日本一」を指す軽米町では、幼児教育の重要性をどのように考えているか伺う。

【町長】 幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎が培われる大切な時期であり、この時期に質の高い幼児教育を保証することは極めて重要とされている。生まれくる子どもは様々な可能性を秘めていて、その可能性を開花させるためには幼児期の家庭での愛情、しつけとともに、保育施設での集団生活の中で情緒的・知的な発達や社会性を育み、社会の一員として生きていく基礎を教えていくことが大切である。「子ども・子育て支援日本一」を目指すうえでも幼児教育の充実が重要と考

問 保育園の民営化はサービス低下懸念

答 民営でも諸基準は同一
理解を得ながら取組む

【質問】 軽米町には現在、充実した幼児施設が整っている。第5次町行政改革大綱のとおり、保育園が民営化になれば保育のサービス・質の低下などが懸念される。保育園の民営化をどのように考えているか伺う。

【町長】 幼児教育の重要性から、これまで幼児施設の充実に努めてきた。一方で厳しい財政状況もあり、第5次軽米町行政改革大綱で提出されている。地域の重要な役割を担う同施設について、町長の認識を伺う。

【町長】 常時介護を必要とし、在宅介護が困難な方が利用される施設として、利用者の意思と人格を尊重し施設生活を送れるよう設置され、長年にわたり町や周辺市町村の入所者を受け入れ、とても親しまれていると感じている。また毎年、保育園や幼稚園から慰問されるなど、子どもたちの情操教育の面からも重要な施設と認識している。

【質問】 建替える場合の施設環境など、重要視する部分は何か。

【町長】 現在、町社会福祉協議会で管理・運営する施設は、特別養育老人ホーム、通所型介護老人ホーム、福祉作業所と点在している。こうした施設を集約できれば、利用者への支援強化と管理面でも効率が高まり経費の節減にも結びつくものと考えている。子どもから高齢者まで集える「(仮称)総合保健福祉センター」の整備も含め、町として最善の支援方法を検討しながら、町社会福祉協議会と協議を進めたい。

【再質問】 建替える喫緊の課題である。時期について再度伺う。

【町長】 一日も早い新築が期待されるが、建築費用の問題や「(仮称)総合保健福祉センター」の整備も併せて協議していかねばならないと考えている。



細谷地多門

問 いちい荘改築計画を示せ

答 町社会福祉協議会と協議していく



開所から40年が経過した「いちい荘」は施設の老朽化が課題となっています

【質問】 建築から40年が経過した特別養護老人ホーム「いちい荘」の建替え時期と建設場所について伺う。

【町長】 改築等は、現在施設を所有・管理し運営する軽米町社会福祉協議会が計画するものである。町としては、町老人福祉センターの改築も必要と考えており、効率的な運営方法や施設整備費への助成制度など、今後、町社会福祉協議会と協議を進めていきたい。

【質問】 「いちい荘」の早急な建設について、利用者家族から請願が

提出されている。地域の重要な役割を担う同施設について、町長の認識を伺う。

【町長】 常時介護を必要とし、在宅介護が困難な方が利用される施設として、利用者の意思と人格を尊重し施設生活を送れるよう設置され、長年にわたり町や周辺市町村の入所者を受け入れ、とても親しまれていると感じている。また毎年、保育園や幼稚園から慰問されるなど、子どもたちの情操教育の面からも重要な施設と認識している。

【質問】 建替える場合の施設環境など、重要視する部分は何か。

【町長】 現在、町社会福祉協議会で管理・運営する施設は、特別養育老人ホーム、通所型介護老人ホーム、福祉作業所と点在している。こうした施設を集約できれば、利用者への支援強化と管理面でも効率が高まり経費の節減にも結びつくものと考えている。子どもから高齢者まで集える「(仮称)総合保健福祉センター」の整備も含め、町として最善の支援方法を検討しながら、町社会福祉協議会と協議を進めたい。

【再質問】 建替える喫緊の課題である。時期について再度伺う。

【町長】 一日も早い新築が期待されるが、建築費用の問題や「(仮称)総合保健福祉センター」の整備も併せて協議していかねばならないと考えている。



山本幸男

交流駅の建設候補地 調査検討状況を示せ

問

候補地の不動産鑑定を依頼
検討委員会で最終構想を検討

答



「交流駅」建設候補地となっている市日の会場（元屋町）

【質問】「交流駅」建設候補地の不動産鑑定状況と、用地取得の見込みについて伺う。

【町長】現在、不動産鑑定評価業務を行っていている。その結果が報告されてから交渉金額の設定と財源について検討していきたい。

【質問】建設場所の決定には町民への情報提供、同意が必要ではないか。

【町長】建設候補地は、昨年の百人委員会で提示している。今後、地権者との事前交渉を踏まえ、最終的な候補地を決定していきたい。

【質問】町商工会を中心に策定した「交流駅構想」を柱に進めることだが、商工会館に文化会館や図書館が併設されることに管理

運営上問題はないか。 練り上げたい。

【町長】町総合戦略等と「交流駅構想」との調整を図り、町民交流の場の創出と生涯学習拠点施設との一体的な整備を目指したい。検討委員会による意見を参考にしながら将来の姿、新たな視点を取り入れた最終的な構想を催を考えていきたい。

問

未評価問題は解決したか

答

28年中に工事が終了予定

【質問】平成25年に発覚した固定資産未評価問題は解決したか。又、進捗状況はいかに。

【産業振興課長】25年11月時点で建築確認の無届けが判明したのは22件。28年3月末では正が未完了なのが14件となっている。いずれも是正計画、工事計画とも3月に県北広域振興局長に提出し受理されており、本年中には工事を終える予定と聞いている。

【町長】ご迷惑をお掛けした方々に改めてお詫びする。信頼回復に向け職員全員で取り組む。納付状況は5月末で約92%である。

問

民営化は見直すべき

答

町民理解を得ながら進める

【質問】第5次行政改革大綱に掲げる保育所と健康ふれあいセンター介護サービスの民営化、出張所の民間委託は町民の生活に直結することだが、十分に検討されていない。見直すべきではないか。

【町長】町行政改革推進委員の意見を仰ぎ、適当であると答申いただいた。行政サービスが低下しないよう十分な検討と町民の皆様の理解を得ながら、適切に進めていきたい。

問

最終処分場計画へ
今後の町の対応は

答

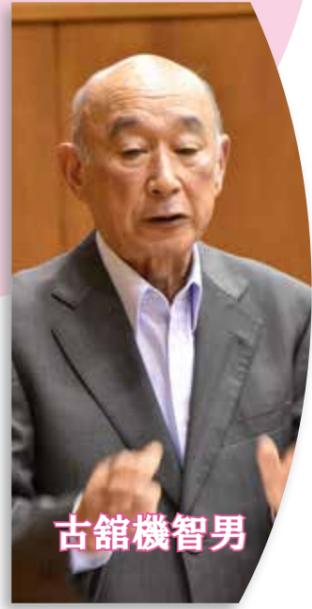
事業所の動向を注視する

【質問】早渡地区最終処分場建設計画への今後の対応はいかに。

【町長】国に対して建設反対の要望をするほか、建設反対の立場を訴えながら事業者の動向を注視していく。

【質問】八戸市など下流域との連携を求む。

【町長】これまで同様八戸圏域水道企業間とも連携していきたい。



古舘機智男

安心できる保育環境整備を

問

町内保育園への待機児童はない
病児保育等は引き続き検討する

答



誰もが安心して預けられる保育環境が必要です（写真は小軽米保育園の3歳未満児の保育風景）

【質問】休日保育の希望や保育園を利用したくてもできない方など潜在的な待機児童の調査・把握はしているか。

【健康福祉課長】町内保育園4施設の総定員数250人に対し、5月1日現在の入所児童は213人で、町外を含めた待機児童は生じていない。潜在的待機児童とは「町外の無認可保育園へ預けて働いている方」で、そのような相談は無く把握できていないが、町外への入所希望等も含めたニーズには応えられていると考えている。

【質問】保育士の配置状況と処遇はいかに。

【健康福祉課長】町内全施設とも保育士は基準以上に配置され、処遇も正職員19人は他の一般職員と同等である。臨時保育士は20人配置されている。

【質問】民営化に関して、公的施設で保育を提供することが市町村の責務ではないか。

【町長】適切な移譲先の選定や運営方法を確認するなどして、利用者の不利益にならないよう進めていきたい。

【質問】早渡地区最終処分場建設計画への今後の対応はいかに。

【町長】国に対して建設反対の要望をするほか、建設反対の立場を訴えながら事業者の動向を注視していく。

【質問】八戸市など下流域との連携を求む。

【町長】これまで同様八戸圏域水道企業間とも連携していきたい。

おめでとうございます



旭日雙光章

川原木賢一さん（前町議会議長＝写真右、左は奥様のキノエさん）が、平成28年春の叙勲で「旭日雙光章」を受章されました。川原木さんは町議会議員を連続6期（24年）、そのうち15年5月から2期8年間、町議会議長を務められました。

6月26日には実行委員会の主催による受章を祝う会が開催され、150人余りが受章をお祝いしました。

町議会の動き

（平成28年4月～6月の主要な行事）

月	日	曜	行事
4	2	土	晴山保育園入園式
4	4	月	町小中学校新任教職員着任式
4	5	火	軽米保育園入園式
4	6	水	小軽米保育園入園式、軽米中学校入学式
4	7	木	軽米小・晴山小入学式、県立軽米高等学校入学式 町政調査会総会、議会報編集委員会①
4	8	金	小軽米小学校入学式、軽米幼稚園入園式
4	18	月	議会報編集委員会②
4	27	水	軽米西ソーラー発電所起工式、かるまい議会だより発行
4	28	木	議員全員協議会①、議会報編集委員会③
4	10	火	議会報編集委員会④
4	18	水	町村議会議員研修会（県議長会主催、盛岡市）
4	21	土	軽米中学校体育祭
5	23	月	議会報編集委員会視察研修（宮城県利府町・大和町、～24日）
5	25	水	カシオペア連邦議会議員協議会役員会（二戸市）
5	28	土	町内小学校運動会
5	30	月	町村議会議長・副議長研修会（東京都、～31日）
5	31	火	折爪岳振興協議会通常総会・安全祈願祭（二戸市）

月	日	曜	行事名
6	2	木	議会運営委員会①
6	9	木	第9回軽米町議会定例会本会議（会期：～17日） 議会報編集委員会⑤、町政調査会幹事会①、議員全員協議会②
6	10	金	町グリーンデー植樹
6	13	月	定例会一般質問（～14日）、総務教育民生常任委員会①
6	14	火	町政調査会第2回会議、産業建設常任委員会①
6	15	水	平成28年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会 議会運営委員会②
6	17	金	定例会最終本会議、総務教育民生常任委員会② 議会報編集委員会⑥
6	23	木	二戸地区広域行政事務組合議会臨時会（二戸市）
6	26	日	川原木賢一氏「旭日雙光章」受章を祝う会
6	27	月	いわて国体軽米町実行委員会第3回総会

次回の町議会定例会は

9月上旬の予定です

町議会の話題 ピックアップトピックス

町政調査会の活動報告

*町政調査会は、議員が自主的な調査・研究・懇親などを目的に組織し活動しています

今年で4年目

パークゴルフはつらつ大会に115人参加



雨模様を吹き飛ばすほどパークゴルフで交流しました（写真はプレーオフの様）

今年で4回目を迎えた「パークゴルフはつらつ大会」（町政調査会主催、平成28年7月2日開催）に115人の方からご参加いただきました。

パークゴルフのほかにも「どっぴき」抽選会も大盛り上がりでした。次回もよろしくをお願いします。

参加いただいた皆様のお名前をご紹介します。御礼といたします。

キャリア初のホールインワン！



としひこ 藤川敏彦さん（副町長）

とは言ってもパークゴルフは前回に続いて2度目。球技には自信がありました。昨年度はブッチギリのビリ。ことしは天の気まぐれかホールインワン！の恵みをいただくも、言わずもがなの成績でした。その後、ギックリ腰をするなど人生のツキを使い果たしたかも…。しかし着実に腕は上がっていると実感。町民の皆さんと親しく接する大会の開催に感謝します。

感想を聞きました

あじさいブロックで優勝



田中キミさん（仲町）

きれいな芝生の上で、皆さんとお話ししながら楽しみました。あじさいの季節に「あじさいブロック」で優勝し、良い記念になりました。一度は音更町に行って大自然の中でパークゴルフをやりたいですね。次回も、新しいアイデアを楽しみにしています。

今回ご参加いただいた皆さんです。次回はあなたもぜひご参加ください！（ブロック別、敬称略）

こぶしブロック		やまどりブロック		あじさいブロック		赤とんぼブロック		わかばブロック	
1	田澤サツ子	1	若山 哲夫	1	田中 キミ	1	須藤 貞子	1	木戸口春彦
2	安藤ユウ子	2	大清水敏彦	2	中野 茂	2	川崎 健一	2	宮川 栄吉
3	日影 マサ	3	田端 洋子	3	日山 一夫	3	上澤 京子	3	中村 正志
4	大南 サダ	4	日山タカヲ	4	小笠原 茂	4	井戸下則男	4	茶屋 隆
5	木村 貢	5	田畑 喜一	5	小林 敬一	5	田中 トヨ	5	大村 武男
6	日山由太郎	6	田澤 清蔵	6	山野下敏男	6	川島 敏美	6	日脇 クニ
7	大崎 チエ	7	松本 竹蔵	7	田澤 忠孝	7	古館機智男	7	中里 宜博
8	中野 光廣	8	川原木キヌ	8	上村千鶴子	8	玉田 弘悦	8	浅水 秋雄
9	片桐 利明	9	小林キヨシ	9	土佐 タミ	9	小林 常雄	9	大村 税
10	小倉 達次	10	佐藤 雪子	10	工藤 幸男	10	栃木 トシ	10	田名部 誠
11	紫葉 高	11	駒目キミヨ	11	大村 忠一	11	大清水雪子	11	於本 茂
12	田端 雄一	12	栃木 一男	12	松浦 常雄	12	川原 稔	12	戸草内仁三郎
13	山館 節	13	一條 博	13	稲葉香津子	13	中村 幸助	13	田村 せつ
14	須藤 昭夫	14	山館松五郎	14	山本 竹四	14	角野 等	14	本田 秀一
15	須藤 正枝	15	並岡 ナミ	15	上山 勝志	15	大村 タキ	15	川原木芳蔵
16	奥谷 克吉	16	上村 初男	16	田沢 勝蔵	16	小林美由紀	16	新井田宣久
17	木村あき子	17	山下 容子	17	山下 ヒサ	17	細谷地多門	17	橋本 義勝
18	松田 信義	18	竹沢 正男	18	成田 健一	18	福田 勝則	18	藤川 敏彦
19	中里 篤	19	山下 良介	19	新井田静夫	19	川口 幸雄	19	猪久保 稔
20	中野 栄子	20	大鳥 トキ	20	田中 京子	20	木戸口三郎	20	吉岡 正男
21	中村 光夫	21	小笠原喜十治	21	林 政男	21	小坂 和子	21	畑澤 榮功
22	梅木 靖子	22	山下 正勝	22	蛇口 久夫	22	松浦 満雄	22	館坂 久人
23	大崎 英博	23	小林 ミエ	23	山本 幸男	23	小坂 一郎	23	藤田 イサ

かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. ④



さわじり あんな
澤尻 杏菜 さん

戸出身 24歳 行政区：高柳

夫・長女・義父・義母・義祖父の6人家族

杏菜さん

長女・菜々ちゃん

ひびし
夫・永さん

伸び伸びと育つ町

☞ 軽米町に来るきっかけは何でしたか？

結婚がきっかけです。軽米町のことは知らなかったのですが、少しだけ不安もありました。来てみて感じたことは、自然が豊かで、子どもが伸び伸び育ちそうだなあと思いました。

出産に向け準備

☞ 今、最も関心のあることは何ですか？

2歳になる娘の育児ですね。また8月には2人目が生まれる予定なので、出産に向けた準備に忙しい毎日を送っています。今は、子供たちのことが第一の関心事です。

安い保育料が◎

☞ 町の良いところはどんなところですか？

保育園の保育料が安い

でとっても助かっています。園長先生をはじめ先生方もとっても良い人ばかりで、楽しく過ごしています。2人目の子が無料になるのも◎ですね。

歩きやすい歩道を

☞ 町がもつと良くなるためにアドバイスをください。

豊かな大自然を生かして、子供たちが遊べる公園を作ってほしいです。欲を言えば、シヨッピングモールなんかもあれば、なお良いですね。道路は広くて走りやすいんですが、歩道が少なくて危ない感じがします。子供たちやお年寄りが安全で歩きやすい歩道が付くと、もっと住みやすくなると思います。

募集しています

このコーナーの出演者を募集しています。主に町外から軽米町に來られた方で、町への提言、思いなどをお寄せください。自薦・他薦は問いません。議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。

かるまい
議会だより

発行日 平成28年8月17日発行 (No. 206)

発行 軽米町議会

編集 議会報編集委員会

〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85

TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335

URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

議会報編集委員会

委員長 長村
委員長 中山
委員 松浦
委員 上山
委員 田村

隆志 正幸
幸雄 満雄
志勝 勝志
せつ 勝志